

国際教養大学 カフェテリア運營業務委託事業者募集要項

国際教養大学事務局

1 業務を行う場所及び期間

場所：秋田市雄和椿川字奥椿岱193-2

公立大学法人国際教養大学 カフェテリア

期間：平成30年4月1日から原則3年（契約不履行等による途中解約条件付き）

2 基本事項

① 利用者（平成29年度秋学期）

ア．寮生（正規生） 115, 200円×191名

イ．短期留学生 14, 400円×188名

ウ．学生（イ以外の学生）、教職員、学外者

② 食事提供について

ア．寮生メニュー

1) 寮生及び短期留学生に3食提供。

2) 最低3種類異なったメニューを提供し、選択できるようにすること。

3) 寮生以外にも提供すること。

イ．レストランメニュー

1) 寮生以外の学生及び教職員ならびに学外者を対象。

2) 和・洋・中はもちろん、国際色あふれたメニューにすること。

③ 施設規模等

約260席

④ 運営について

ア．学食食堂にふさわしい、廉価な価格設定にすること。

イ．寮生・留学生在が食事に飽きることのないようなメニュー構成にすること。

ウ．学生や教職員の利便性に配慮すること。

エ．栄養士を配置し、栄養面に配慮すること。

オ．ベジタリアンフード・ハラールフード・アレルギー対応食などの提供に対応できるようにすること。

カ．接客・メニュー等を出来る限り、英語で対応すること。

キ．地場産食材の積極的な利用を図ること。

ク．施設管理、衛生管理は徹底すること。

ケ．大学が企画する行事等に積極的に対応すること。

コ．適切な人員配置を行うこと。

⑤ 食事提供期間

長期休業期間については、利用する学生の減が見込まれるものの、原則、毎日食事提供は行うこと※ゴールデンウィーク、年末年始、夏休み（8月分）冬休み（1～3月分）は除く。午前7時から午後8時までの継続営業時間とする。

※入学前のオリエンテーション期間中も提供すること。

⑥利用料金について

ア. 寮生食事230, 400円（春学期と秋学期分1日3食）※平成29年度実績

イ. レストランメニューおおむね500円程度

ウ. 食材及び料理に要する費用など運営経費については利用者からの料金により賄うこととし、大学からの補填は一切行わない。

エ. 料金の変更については、平成29年度を現状維持とする。（以降は相談の上）

⑦ 英語表記の対応

メニュー及びカフェテリア内の案内標記は日本語・英語の併記とすること。

⑧ 食材の仕入れ

地場産食材の積極的な利用を図ること。

⑨ 衛生の保持

ア. 調理室内の徹底した衛生管理を行うこと。

イ. 食品保存における衛生に配慮した温度管理を行うこと。

ウ. 食品類の安全と衛生の保持を行うこと。

エ. 残飯等廃棄物の適正な所部を行うこと。

オ. 食堂フロア及びテーブルの日常的な整頓清掃の実施を行うこと。

カ. 調理員の衛生に対する教育指導の徹底を行うこと。

⑩ 施設の管理

ア. 調理台、調理器機器等の日常点検の実施。

イ. 各種設備（電気、水道施設）の異常発生時の対応。

ウ. 火気及び施設等の防災管理の徹底。

⑪ 経費の負担

ア. 大学側の負担分

1) 備え付けの調理機器等基本的施設の修繕及び更新。

2) 各種設備の法定点検及び修繕費用。

3) 電気・水道料

イ. 事業者負担分

1) 調理に要する機器の購入及び更新。

2) 各種消耗品類

3) 各種配膳用食器類

4) ガス料金

※施設については、事業者への無償貸与とする。

⑫ 報告事項等

- ア. 月別実績報告書（提供食数等）の作成とその他本学において指示した事項
- イ. 衛生管理状況報告（清掃、点検、廃棄物処理等の状況・衛生管理者の報告）
- ウ. 大量調理施設衛生管理マニュアルに基づく報告
- エ. 利用者との協議体制の構築及び実施
- オ. 地産を公表すること。

3 提案事項

① 幅広いメニュー提供及び単価設定について

- ア. 寮生・留学生が食事に飽きることのないよう、また、在校生や教職員が気軽に利用できるよう、さらにはベジタリアンフードやハラールフード等にも対応できるよう、幅広いメニュー構成とし、その内容について提案を行うこと。
- イ. バランスの取れた、安全で栄養価に配慮したメニュー構成とし、その対応について提案を行うこと。
- ウ. 学生食堂にふさわしい、廉価な価格設定とすることで、主要メニューについて価格の提案を行うこと。

② 料金の徴収方法

在寮生を含め、期間中必ずしも全ての食事を取るとは限らない。また各学生がメニューを選択出来るようにすることなどに配慮した料金徴収や支払方法（例：食券やプリペイド方式など）について提案を行うこと。

③ イベント的企画メニューの実施、本学行事等に対する柔軟な対応。

④ 適切な人員配置

運営するために十分な人員配置、業務従事者への教育内容について示すこと。

⑤ 国際系大学に相応しい、カフェテリアの雰囲気づくりとメニューの提供

⑥ その他

上記内容のほか、提案事項があれば示すこと。

4 提出書類

下記①～③の書類を各10部提出のこと

- ① 上記提案事項への対応内容について記載した提案書
- ② 他の大学における同種の事業実績
- ③ 本学カフェテリアを運営する場合の人員体制

5 その他

学生から意見を集め、その意見を基にカフェテリアの利便性の向上を図る。
(年度末 ※実施回数の予定あり)